



かめおか未来づくり 環境パートナーシップ協定



亀岡市と亀岡市議会は、2018年12月13日に「かめおかプラスチックごみゼロ宣言」を発信しました。この宣言により、2030年までに使い捨てプラスチックごみゼロを目指すとともに、自然環境の保全と地域経済の活性化に一体的に取り組む「世界に誇れる環境先進都市」の実現を目指します。

このまちの未来づくりに向けては、持続可能な開発目標（SDGs）の「環境、経済・社会の三側面の統合的取組みの推進」というビジョンのもとに、多くの事業者とパートナーとして提携を進め、地域資源を活用した新たな価値の創出による持続可能なまちづくりに取り組む必要があります。

一般社団法人Social Innovation Japanは、この主旨に賛同し、亀岡市の未来づくりに向けたパートナーとして、事業活動を通じて、経済的・社会的価値を創造しながら、環境に配慮した取り組みを進めます。

【亀岡市の取り組み】

- マイボトル対応の給水スポットの主要公共施設への設置及びmymizu給水スポットへの登録
- 市内飲食店等に対する、無料給水スポットへの登録の幅広い呼びかけ及びmymizu給水スポットへの登録
- マイボトル持参の意識啓発及びマイボトルにどこでも給水できる新しいエコシステムが可能にする、よりサステナブルなライフスタイルの提案
- かめおか未来づくりプラットフォームの形成による、事業者間の情報共有と新たな関係の構築
- 各企業、団体及び自治体等と連携した取組みの横展開や情報発信力の強化
- かめおか未来づくりパートナー提携事業者とともに進める「世界に誇れる環境先進都市・亀岡市」の実現

【一般社団法人Social Innovation Japanが進めるSDGsに向けた取組みや行動】

- mymizuによる、無料給水スポットの情報発信及び啓発／啓蒙活動
- mymizuアプリの給水トラッカー機能を活用した市民のボトル給水実践行動の可視化及びこの実践活動によるペットボトルとCO2の削減効果のデータ提供による可視化
- mymizuチャレンジのコーディネート
- mymizuラーニングによる環境教育の支援

※mymizuとは、一般社団法人Social Innovation Japanが運営する日本初無料給水プラットフォームとスマホアプリ



令和3年4月9日

一般社団法人Social Innovation Japan

代表理事 理事長 ルイス ロビン 敬

代表理事会長 マクティア マリア オルピス

亀岡市長

程川 孝裕

